

## 読んでみませんか?

～新刊案内～

### 『コロッケです。』

西村 敏雄 / 作 学研教育出版



お店を逃げ出したコロッケが、ころころがって町中を探検します。絵本のどこにコロッケが隠れているか探してみてね。

### 『ロバのジョジョとおひめさま』

マイケル・モーパゴ / 作 ヘレン・ステイヴンズ / 絵  
おびか ゆうこ / 訳 徳間書店



ベネチアの町へメロンを運んで売るのが仕事のジョジョ。ある日優しいお姫様に出会い、すっかり仲良しになります。

### 『でんでら国』

平谷 美樹 / 著 小学館



舞台は幕末の東北。飢饉の年にも年貢をきちんと納めていたために、隠し田があるのではと代官所に疑われた村の秘密とは…。

### 『ラオス 山の村に図書館ができた』

安井 清子 / 著 福音館書店



少数民族モン族が暮らす、ラオスの小さな村に、子どもたちが本とふれあう「たろうの図書館」を作った日本人女性の奮戦記。

## おはなし会

- 3月11日(水) 東部図書館 10:30
- 3月14日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
- 3月15日(日) 陵南の森図書館 11:00(小さい子向き)  
11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
- 3月21日(土) 陵南の森図書館 15:00
- 3月21日(土) 古市図書館 15:00
- 3月28日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
- 3月28日(土) 丹比図書館 10:30
- 3月1日(日)、8日(日)、22日(日)  
陵南の森図書館 14:00
- 3月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)  
中央図書館 13:30

### ちびっこサロン(市役所敷地内:森のゆうびんきょく)

3月11日(水) / 10:30～ おはなし・おりがみなど

### 第21回 朗読発表会

日時 3月7日(土) 13:20～16:00(13:00開場)  
場所 LICはびきの  
主催 朗読ボランティアグループ「はびきの」  
内容 「かぜのでんわ」「夢十夜」「熱き心」ほか

## 今月の休館日

**3月31日(火)**

毎月末日は全図書館が休館となります。

## サラザボール

### おも「想いをつなぐもの」

あるテレビ番組で、次のような内容を放送していました。

『妻が自宅を改装して20年やってきたパン屋さん。妻は、パンをホームレスの方に配る活動をしていた。その妻は、膵臓癌で、発病からわずか4カ月で亡くなった。パン作りのレシピを、定年退職した夫に引き継いで欲しいと託して亡くなっていった。』

夫は妻の想いを大切に、パン作りを始めた。しかし、初めから上手にできた訳ではなかったが、6年の歳月が流れた今もNPO(非営利団体)と協力しながらずっと活動を続けている。亡くなった妻の想いを

さが探しながら。』

妻の残したレシピを参考に今もパン作りをする姿は感動的でした。沢山の人に支えられながら、ホームレスの方へ届ける愛情のあるパン。人は一人では生きていない事を改めて思い知らされます。パンを受け取っていたホームレスの方がパン作りの協力を申し出て、一緒にパン作りをしている姿も素敵でした。サラリーマン時代にはなかった交流が今は楽しみとなっているそうです。

クリスマスには特別なパンを作り、ホームレスの方へ届ける夫。その姿と笑顔がとても印象的でした。パン(食べ物)が持つ生きるための力を感じて、パンを配ることで笑顔を届けていたのです。その事で、夫も笑

顔になっていました。

「亡き妻の意思をつなぐ」、「自分の想いを誰かとつなぐ」、「援助される人の想いをつなぐ」、人と物をつなぐものがレシピであったり、パンであったりと様々です。偶然、休日の趣味にとパン作りをしていた私には、夫の想いがよくわかる気がしました。そして、気持ちが優しくなったりしました。それと同時に、パートナーが居なくなった時の私や退職した後のことなど色々と考えました。私の場合は何が想いをつなぐのだろうか。

あなたの想いをつなぐのは何なのでしょね。

はびきのしじんけんけいはつすいしんきょうぎかい  
羽曳野市人権啓発推進協議会